首都圏広域地方計画　『東北圏・北陸圏・北海道連結首都圏対流拠点の創出プロジェクト』

第2回

首都圏対流拠点シンポジウム

大宮駅グランドセントラルステーション化構想から始まる私たちの新たな対流拠点づくり

平成30年 3/26(月)

13：30～16：00（13：00受付開始）

定員 300名

会場 大宮ソニックシティ 小ホール

- 東日本の対流拠点としての大宮の役割
- 大宮駅グランドセントラルステーション化構想（大宮GCS構想）策定
- 運命の10年で何を目指し、どう行動すべきか
- 鉄道事業者・地元・行政の連携によるまちづくり
- 未来の大宮ライフスタイル

1 基調講演（60分間）

涌井 雅之 氏
（東京都市大学教授・造園家・ランドスケープアーキテクト）

2 大宮GCS構想案の報告（20分間＋休憩10分間）

清水 勇人 さいたま市長

3 パネルディスカッション（60分間）

コーディネーター
埼玉大学
大学院教授
久保田 尚 氏

パネリスト
日本大学教授
岸井 隆幸 氏

パネリスト
東京大学教授
窪田 亜矢 氏

パネリスト
東京都市大学教授
涌井 雅之 氏

パネリスト
フリーキャスター
堀尾 正明 氏

パネリスト
さいたま市長
清水 勇人

主催 さいたま市　後援 国土交通省 関東地方整備局

第2回首都圏対流拠点シンポジウム事務局連絡先　Tel 048-824-3136　Fax 048-822-5852

このチラシは7,000部作成し、1部あたりの印刷経費は9円です。

第2回 首都圏対流拠点シンポジウム（2018.3.26）

大宮は、駅周辺の市街地再開発事業や大宮区役所新庁舎整備、氷川緑道西通線の整備等のまちづくりが着実に進められつつあるとともに、北陸・北海道新幹線の開業や上野東京ラインが開通する等、東日本の中枢都市として飛躍のときを迎えようとしています。

それだけではなく、平成28年3月に策定された『首都圏広域地方計画』において「スーパー・メガリージョンを支える対流拠点」として位置づけられるなど、国の計画においても大宮に対する期待は高まりつつあります。さらには、大宮駅周辺地域が平成29年8月に国の政令によって『都市再生緊急整備地域』に指定され、緊急かつ重点的に市街地の整備を推進すべき地域にも位置付けられました。

このような状況を踏まえて、東日本の玄関口である大宮、ひいてはさいたま市のプレゼンスを向上させ、日本の誇るべき都市としての地位を確立するために、地元や交通事業者等様々な立場の関係者のご意見をお聴きしながら、『大宮駅グランドセントラルステーション化構想』の策定を進めてきました。

このシンポジウムでは、この構想の案をご紹介し、その内容や構想に込められた想いなどについて幅広い視点でディスカッションすることで、参加者の皆様と一緒に、大宮という街の将来について考えていきます。

13：30～14：30 ｜ 第1部『（仮題）おもてなし駅前空間のランドスケープデザイン』

涌井雅之 東京都市大学 特別教授／造園家・ランドスケープアーキテクト

1945年神奈川県鎌倉市生まれ。造園家として、多摩田園都市等のまちづくり、沖縄宮古島リゾート計画等の多岐に亘る作品群を送り出し、一方では国土の中で脆弱な方向に傾きつつある農山村などの活性化を、自然資本財としての価値やグリーンインフラとしてとらえなおすことを提唱。「山口21世紀未来博」のチーフプロデューサー、「愛・地球博」の会場演出総合プロデューサー、「首都高大規模改修検討会」委員長等を歴任。これらの活動に対し「日本造園学会賞」「国土交通大臣表彰」「黄綬褒章」等を授与され、マスコミでもTBS「サンデーモーニング」などでコメンテーターを務めるなど、多方面で活躍中。

14：30～14：50 ｜ 第2部 大宮GCS構想案の報告

清水勇人 さいたま市長

埼玉県生まれ。日本大学法学部政治経済学科卒業後、財団法人松下政経塾卒塾、衆議院議員秘書、公設第一秘書を経て、平成15年埼玉県議会議員に初当選。平成21年より現職。

15：00～16：00 ｜ 第3部 パネルディスカッション

コーディネーター

久保田　尚 埼玉大学大学院教授・大宮グランドセントラルステーション推進会議 基盤整備推進部会長

神奈川県生まれ。横浜国立大学卒業。東京大学大学院修了後、埼玉大学助教授を経て埼玉大学大学院教授となる。さいたま市では「さいたま市都市交通戦略協議会会長」など市の交通政策に関する委員を多数歴任。専門分野は都市交通計画、地区交通計画など。

パネリスト

岸井隆幸 日本大学教授・大宮グランドセントラルステーション推進会議 会長

兵庫県生まれ。東京大学卒業。東京大学大学院修了後、建設省へ入省。日本大学助教授を経て現職。さいたま市の「都市計画審議会」委員のほか、国や自治体の委員を多数歴任。専門分野は都市計画、交通計画、都市開発事業など。

窪田亜矢 東京大学教授・大宮グランドセントラルステーション推進会議 まちづくり推進部会長

東京都生まれ。東京大学工学部都市工学科、同大学大学院修了。博士（工学）、一級建築士。（株）アルテップ、工学院大学などを経て、2014年から現職。専門分野は地域デザイン、復興デザイン。

涌井雅之 東京都市大学 特別教授／造園家・ランドスケープアーキテクト

堀尾正明 フリーキャスター

埼玉県旧大宮市出身。早稲田大学第一文学部哲学科卒業。フリーキャスター。NHKアナウンサーを経て、現在はフリーキャスターとして報道・スポーツ・バラエティなど幅広い番組を担当。

清水勇人 さいたま市長

お申込み方法

●この用紙に必要事項をご記入の上、ＦＡＸにてお送りください。
●Ｅメールでお申込みの場合は、下記項目を全てご記入の上、お問い合わせ先Ｅメールアドレスまでお送りください。
●ご参加いただくにあたり、**事前に参加票をＦＡＸまたはＥメールで添付いたします**ので、**必ずご連絡先を明記してください。**
●当日は、**参加票をお持ちいただき受付へご提示ください。**

ＦＡＸ用申込書		
氏　名　ふりがな		所属（団体名）
住所（所在地）　〒		
電話	FAX	※手話通訳が必要な方は「希望する」に○を記入してください。 希望する
E-mail：		

●この申込書において知り得た個人情報は、当シンポジウムに関すること以外に利用いたしません。

申込期限：平成30年3月19日（月）　17時迄

お問い合わせ先　第2回首都圏対流拠点シンポジウム事務局
TEL：048-824-3136　E-mail：shutoken-tairyu@tv-saitama.co.jp
FAX:048-822-5852